

アル・アクサ洪水第670日目：ザミールとネタニヤフ、ガザ占領を巡る対立 ナイム・カセムが宣言：「降伏はしない」

Palestine Chronicle、2025年8月5日、脇浜義明訳



イスラエルは飢餓をガザでのパレスチナ人に対する戦争の武器として使用し続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

- * 4カ国の活動家がチュニスに集まり、イスラエルのガザ封鎖の突破を目指す「グローバル・スムード船団」という共同海上作戦の準備を行った。
- * イェディオト・アハロトは情報筋の話として、トランプ米大統領がネタニヤフ首相に、ハマスに対する軍事作戦エスカレートを承認したと報じた。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃に犠牲者は、死者60,933人、負傷者150,027人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月5日 11:40 pm (パレスチナ時間)

- * アル・ジャジーラ：ガザ市西部のアル・マクーン地区にある、避難民を受け入れていたUNRWAの診療所をイスラエル軍が空爆して破壊した。
- * カン：イスラエル警察はテルアビブ中心街で戦争終結と人質返還を求めるデモの参加者1人を逮捕した。
- * チャンネル12：エヤル・ザミール参謀総長は安全保障会議で、ガザの全面的占領を目指す戦争拡大は人質を危険にさらし、予備役軍と正規軍を疲労困憊させ、戦闘は数か月かかるだろうと警告した。

*イスラエル・ハヨム紙：ギリシャでイスラエルに抗議するデモが激化しているので、アテネのイスラエル大使館職員が避難した。

8月5日 9:45 pm

*アッシーファ病院の報告：ガザ回廊北部で援助物資を求める人々にイスラエル軍が発砲し、1人が死亡した。

*アル・カッサム旅団：我々は、ハーン・ユニス北東部で、高性能爆薬を使ってイスラエル軍の装甲兵員輸送車を攻撃し、乗員を死傷させた。

8月5日 9:43 pm

*アラビア語メディア：「ガザ人道財団」の元契約警備員で元米軍グリーン・ベレーのアンソニー・アクイラー（25）アル・ジャジーラに対し、次のように語った。

「ガザ人道財団」には援助物資分配の論理的計画はない。彼らの援助物資分配方法は受け取りに来た民間人を危険にさらす。財団は他に新たな配給センターを設置できなかった。南部に配給センターが集中しているのは、中部住民を掃討するためである。私はイスラエル軍が援助物資を受け取りにきたパレスチナ人に発砲するのを見た。軍は民間人を殺害している。援助物資を受け取りにきているパレスチナ人は武装していないし、脅威となる行動をしていない。私がこういう証言をしているために、私が危険にさらされるかもしれない。

8月5日 9:41 pm

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今朝からのイスラエル軍の攻撃で83人のパレスチナ人が死亡した。そのうち58人は援助物資を待っているときに殺害された。

8月5日 9:40 pm

*アラビア語メディア：ガザの人道問題調整事務所の報道官はアル・ジャジーラに対し、次のように言った。「子ども、女性、高齢者は援助物資配給を求めているとき危険に晒される。我々は非常に困難な状況の中で、十分な支援物資がガザに入るように努めている。検査によってトラックが遅延し、我々の職員は仕事ができない。ガザに入る援助物資トラックはほんの一部である。空中投下の援助物資が頭上に落下して数人の民間人が死亡した。

8月5日 9:01 pm

*チャンネル12：ガザ回廊の完全占領に関する報道を踏まえて、ネタニヤフ首相は、明日、野党指導者ヤイル・ラピッドと会談する。

8月5日 8:17 pm

*アル・ジャジーラ：国連専門家は、イスラエルが国際法違反を重ねているので、イスラエルに包括的な武器禁輸措置を課すように国連加盟国に勧告した。また、専門家は、「ガザ人道財団」が援助物資配給を装って、軍事的・地政学的目的を遂行していると述べて、同財団の即時解体を求めた。彼らは今日発表した報告書の中で、国際社会が法的、政治的、道徳的責務を果たさないために、パレスチナ人がその代償を支払っていると述べている。彼らは、援助物資の阻止や遅延という妨害行為は民間人の飢餓を狙った新たな戦争犯罪で、報道され非難されているジェノサイドを構成していると言った。専門家たちは、親の腕の中で飢えで死んでいく子どもの映像は我々の胸を揺さぶるもので、国際社会は無為無策から脱却しなければならぬと付言した。

8月5日 7:36 pm

*ヘブライ語ニュース・ウェブサイト Walla：今日の安全保障会議で、エヤル・ザミール参謀総長はガザ占領計画に関する反対主張を変えなかった。

8月5日 7:25 pm

*アラビア語メディア：ガザ保健省の代表はアル・ジャジーラに対し、「飢餓と栄養失調で苦しむ子どもたちへの薬がない。子どもたちが大量死している。重度の貧血、衰弱、出血で苦しむ妊婦が60,000人いる。ガザと住民が置かれている悲劇的状況の結果として先天性奇形の症例がガザで多く報告されている。

8月5日 7:22 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、ヒズボラのナイム・カセム師副事務総長は力強いテレビ演説を行い、レバノンの安定を脅かす外国の介入とそれに協力する国内の勢力に警告を発した。演説の中で彼は、レバノン国の将来は、外国の圧力と国内の分裂の両者に対抗できるかどうかにかかっていると述べた。

8月5日 7:20 pm

*アル・ジャジーラ：ファルハン・ハク国連事務総長副報道官は、国連とその協力団体がガザへ十分な量の援助物資の輸送と配給を妨害されていると述べた。彼は、食料救援協力団体がガザでは深刻な食糧不足のために人々の生存を狭めていると警告していると付言した。

8月5日 7:15 pm

*アラビア語メディア：ガザの医療救援局長はアル・ジャジーラに対し、「多数の子ども、女性、高齢者に死の危機が迫っている。ガザに入ってくる医薬品は最低の必要にも満たないほど少ない。負傷者は病院へ担ぎ込まれても、治療できないので、死ぬしかない。医薬品ばかりでなく医療スタッフも不足している。このような状態で助けることができないので、負傷者と飢えた人々が次々と死んでいく。生き残っている数少ない医療スタッフも、絶え間ない占領軍の攻撃と物不足のために疲労困憊している」と語った。

8月5日 7:04 pm

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で、74人が死亡した。そのうち51人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

8月5日 5:51 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊の報告によれば、ガザ回廊北部で人道支援物資を待っていた人々へのイスラエル軍の発砲で、15人の人が死亡し、100人が負傷した。

*タイムズ紙：英政府筋によれば、英国空軍偵察機がガザ上空を飛んで人質がいる場所を見つける援助をイスラエルに提供し続けている。

*アル・ジャジーラ：エジプトのアブドル・ファッターハ・エル・シシ大統領は、ガザ戦争は飢餓と絶滅の場、パレスチナの大義を破壊する戦争となっていると言った。彼は、エジプトがガパレスチナ人をガザから追放するための通路となることは決してないと強調した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルの野党指導者ヤイル・ラピッドはエヤル・ザミール参謀総長への支持を表明し、ザミールへの攻撃は臆病者のすることで、現実離れしており、戦時中の軍にとって有害であると言った。

*イスラエル・ハヨム紙：政府高官の話では、現在閣議はガザ統治にかかる財政負担を協議している。最初の推定では290億～580億ドルであった。ネタニヤフ首相はこの閣議にベン・グヴィールとスモトリッチを入れなかった。

8月5日 4:23 pm

*国連専門家筋：国連の専門家たちは「ガザ人道財団」の活動に大きな憂慮を表明した。専門家たちは、国際社会の法的、政治的、道徳的怠慢のためにパレスチナ人が高い代償を支払っていると述べた。

*アル・ジャジーラ：ガザの病院筋によると、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で52人のパレスチナ人が死亡し、そのうち28人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

*イスラエル軍：ガザ回廊南部で将校1人が軽い負傷を負った。

*アル・ジャジーラ：ノルウェー難民評議会のヤン・エゲランド事務局長はアル・ジャジーラに対し、イスラエルはガザで毎日国際法違反行為を行っており、ガザと西岸地区の国際法違反行為に加担している企業からノルウェーは投資を引き揚げるだろうと言った。

*アル・ジャジーラ：欧州委員会は、ガザ状況は耐え難いもので、EUはイスラエルに援助物資搬入を許可せよと圧力をかけ続けると言った。

8月5日 11:13 am

*アル・ジャジーラ：病院筋の報告では、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で25人が死亡し、そのうち14人が援助物資配給を待っているときに殺害された。

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の発表によると、ガザ回廊中部のワディ・ガザ南のサラーフ・アッディン通りにある援助物資配給センター付近でイスラエル軍の発砲で8人のパレスチナ人が死亡し、9人が負傷した。

*イスラエル・メディア：極右のイタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は、エヤル・ザミール参謀総長は、ガザ全域の占領を含むとしても、政治命令には絶対に従うことを明確に宣言すべきだと言った。

*アンサールッラー軍事報道官：わが軍は、占領下のジャッファにあるロド空港を標的とした超音速弾道ミサイルによる作戦を実施した。この作戦は目的を達成し、数百万の入植者が避難所に逃れ、空港の運営を停止させた。これは、パレスチナ人民に対するジェノサイドと飢餓犯罪への対応として行われたものだ。

*イスラエル軍：イスラエル軍は、イスラエル政府が民間部門を通じてガザ地区への物資の輸入を段階的に再開する仕組みを承認したと発表した。

8月5日 8:36am

*アル・ジャジーラ：アル・アウダ病院の報告によれば、ワディ・ガザ南の援助物資配給センターとガザ回廊中部にある援助物資配給センターで、この24時間で、イスラエル軍の攻撃で女性1人を含む11人が殺害され、78人が負傷し、アル・アウダ病院へ運び込まれた。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ人囚人に関する組織の報告によれば、抵抗運動指導者のアッバス・アッサイドはイスラエルのメギド刑務所の独房へ移送される時、イスラエル兵によって激しく暴行された。

*パレスチナ・メディア：地元からの報告によれば、西岸地区のラマッラーの北にある村アル・マズラア・アル・ガルビヤで、占領軍によって若者が1人逮捕された。

*パレスチナ・メディア：報告では、ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプをイスラエル軍が空爆した。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によれば、ガザ市北西部にある住宅アパートへの空爆で、2人が死亡し、数人が負傷した。

8月4日 12:42pm

*パレスチナ・クロニクル：44カ国の活動家がチュニスに集まり、イスラエルのガザ封鎖の突破へ目指す「グローバル・スムード船団」という共同海上作戦の準備を行った。

8月4日 11:42pm

*オサマ・ハムダン（ハマスの上級外交官）：イスラエルは相変わらず、米国の支援と国際社会の沈黙と無力の中で、ガザに対する絶滅戦争と飢餓戦略を続けている。米国とイスラエルは、ガザに関する安保理会議を、人質問題だけの会議に仕立て上げようとしている。ガザの死者数は、安全保障理事会加盟国に対し、200万人のガザ・パレスチナ人が経験している破局に立ち止まって向かい合うように求めるメッセージである。

*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル軍参謀総長に近い筋は、参謀総長の目的は、「ハマスを打倒して、戦略的罠に陥ることなく人質返還を勝ち取る事」であると言った。一方、政府は軍事行動を拡大し、ガザを全面的に占領する新計画を練っている。

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院のモハンマド・アブ・サルミヤ院長は「子どもと高齢者が衰弱し、飢餓による死者が毎日出ている。我々は世界に、病院、避難民テント、そしてパン一切れさえない民家を訪れよと言っている」と語った。

8月4日 10:13pm

*チャンネル13：3月の交渉議事録によると、ネタニヤフは一時停戦後戦争再開を主張していることが判明した。この主張は、軍や治安機関幹部から戦争を中止して人質返還に力を入れよという勧告を無視して、行われたと報道された。

*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル安全保障関係の高官の話では、ネタニヤフ首相は「ガザの残余の地区への戦争拡大の最終的決定を下していないが、そういう方向へ動いている」という。

*イスラエル・メディア：人質家族会は次のように言った。「ガザ占領計画は人質の命と兵士の命を失うことにつながる。政府は意図的に人質救済をサボタージュしており、世論を誤導している。軍当局は人質返還選択肢を提案したのに、政府はその機会を意図的に逃した。数十人の人質が、政府が追求しなかった交渉合意を待っている間に、飢えと病気で死亡し

た。この戦争が始まってから、何の軍事的成果もなく50人の兵士が戦死した。交渉を潰したのはイスラエル政府である。」

*エルサレム・ポスト：イスラエル軍精神衛生部の長は、心理療法が必要な予備兵の人数が1,000%増加したと言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのガリ・バハラヴ・ミアラ検事総長は、政府が彼女を解任する決定をしたのは違法であると非難した。